



竜王町の「病児保育室」事業開始

医師 中村 琢弥



2025 年は例年と比べても非常に猛暑となり、今もまだ夏を思わせるような暑さが残っています。医療従事者としては、夏に多いトラブルにまだまだ注意が必要と気を引き締める日々です。

さて、そんな 2025 年 8 月より、この竜王町において、「病児保育室」事業が開始されました（二次元コード先の竜王町公式 HP 参照）。これは「風邪などの病気で園に通えない、また家庭で病児を看病できる環境にない竜王町在住の方」そして「生後 6 か月～6 歳到達年度末日までの普段は園利用のお子さん」を対象に利用できるサービスとなります。保育場所は「竜王こども園」内であり、専用居室を用意し、看護師および保育士による観察やサポートをうけながら安心して滞在できるものとなっております。

今回、この竜王町の公式事業における医療側のサポートについて、当法人が全面的にバックアップすることとなりました。具体的には、同サービス利用前の利用可否判定の病状診察、そして、当日利用中に病状悪化した際の医学的な相談や診察／広報医療機関への紹介含めた

サポートとなっております。こちらの事業を通じて、少しでも竜王町のご家庭にとって安心の子育て環境を整える一助になりたい、そんな思いでの事業協力をする事となりました。



また、実際の病児保育事業においては、医療機関側としては、医療の領域だけでなく、様々な職種の方と適切に連携していく力が問われます。我々が日ごろより大切にしている学術領域である「総合診療・家庭医療」においても、こうした職種間連携はとても大切な要素として扱われており、今回の事業においてそうした力を発揮できることをうれしく思います。



この「病児保育室」の利用には、事前に竜王町への利用登録が必要です。ぜひご興味を持たれた方は、竜王町公式情報をご確認の上で利用登録をご検討いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。





広報について

看護師 宮井 由里子

毎月町内の行事やコラムが書かれたニュースが届きます。

前月に催された行事や最近のこと、俳句や近々の行事案内などがたくさん記載されています。竜王町だと広報 Ryuoh が毎月発行されますね。なかなか参加できない私も、内容をみて（あーたのしかったんだな）と思いながら読んでいます。

子どもが幼稚園に通っていた頃、私は広報部に入っていました。

どんな内容にしようか、写真はどれを使おうか。毎回悩んでいました。今のようにデジカメやスマホのなかった時代、アナログで出来た写真をあちこち配置してどの子も写るように考えながらみんなで検討していました。



今、町内ニュースをみて、作成されている皆さんの努力がひしひしと伝わります。白黒ですが、参加されている皆さんの楽しそうな表情が伝わってきます。読んでいてとても楽しいです。

昔に広報毎月楽しみにしていますよ、と作成されている方に伝えたい気持ちです。



～お知らせ～

医師の不在のお知らせ

【 10月 】

- ・ 1日（水）～16日（木）………… 喜多医師
- ・ 3日・17日・18日・25日…… 田中医師
- ・ 6日（月）～10日（金）………… 木村医師
- ・ 10日（金）…………… 中村・山田医師
- ・ 11日・17日・18日…………… 雨森医師
- ・ 14日（火）・29日（水）………… 一岡医師
- ・ 27日（月）～29日（水）……… 清水医師

【 11月 】

- ・ 5日（水）・6日（木）…………… 喜多医師
- ・ 7日（金）…………… 中村医師
- ・ 10日（月）～15日（土）……… 富田医師
- ・ 10日（月）・11日（火）………… 一岡医師
- ・ 21日（金）…………… 大竹医師



マイナ保険証での受付をお願いいたします

当院ではスマートフォンのマイナ保険証に対応しております。
マイナ保険証での受付をお願いいたします。

インフルエンザ・新型コロナウイルスの予防接種をおこなっています。

10月1日（水）よりインフルエンザワクチン・新型コロナウイルスのワクチン接種が全年齢で開始されます。
詳しくはホームページをご確認ください。

